

教員養成に対する理念・構想等

1. 大学・学科の設置理念

(1) 大学

東京海洋大学は、人類社会の持続的発展に資するため、海洋を巡る学問及び科学技術に係わる基礎的・応用的教育研究を行うことを大学の理念として掲げている。また、我が国が海洋立国として発展し、国際貢献の一翼を担っていくためには、国内唯一の海洋系大学である本学が、「海を知り、守り、利用する」ための教育研究の中心拠点となって、その使命を果たす必要がある。このような基本的観点に立ち、本学は次のとおり理念を掲げている。

「人類社会の持続的発展に資するため、海洋を巡る学問及び科学技術に関わる基礎的・応用的教育研究を行う。」

(2) 学科等（既に教職課程を有している学科等及び認定を受けようとする学科等のみ）

【海洋生命科学部】

海洋生命科学部においては、海洋、湖沼、河川に生息する多種多様な生物と人間との共存、地球環境、食糧等の問題に関心を持ち、これらに係る諸課題を追求し、解決するための行動力を持つ人材としての専門職業人を養成するとともに、これらの諸課題に関わる基礎から応用に至るまでの研究を行うことにより、人類・社会の発展に貢献することを教育研究上の目的とする。

・海洋生物資源学科

海洋生物資源の保全と持続的利用に関する適正な生産・管理システムを基礎的・応用的・総合的に教育研究する。

・食品生産科学科

海洋食資源(食品)の安全な利用・開発と新しい機能を持つ食品の開発を基礎的・応用的・総合的に教育研究する。

・海洋政策文化学科

経済的視点と共に海と人との共生的関係に基づく海洋利用、海洋政策、海洋文化を基礎的・応用的・総合的に教育研究する。

・水産教員養成課程

海洋生命科学部の各学科に準ずる能力に加え、水産・海洋系高等学校の教員として必要な専門的能力を習得させることを目的とし、全国各地の水産・海洋系高等学校又は水産・海洋系の学科及びコースを持つ高等学校の教員等を養成する。

【海洋工学部】

海洋工学部においては、海、船、物流等の問題に関心を持ち、これらに係る諸課題の理解と解決に必要な高度な技術を身に付け、国際的にも活躍できる人材としての専門職業人を養成するとともに、これらの諸課題に関わる基礎から応用に至るまでの研究を行うことにより、人類・社会の発展に貢献することを教育研究上の目的とする。

・海事システム工学科

船舶運航技術や船と陸のシステムを結ぶための情報通信技術、さらにこれら海事システムの管理を基礎的・応用的・総合的に教育研究する。

・海洋電子機械工学科

船舶の動力機関や船舶・海洋関連の設備・機器システムの運用、保守管理及びそれらの機器の開発、設計、製造を基礎的・応用的・総合的に教育研究する。

・流通情報工学科

物流と情報流及び商流を一元的に捉えることにより、ロジスティクスシステムを基礎的・応用的・総合的に教育研究する

【海洋資源環境学部】

海洋資源環境学部においては、大気から海底までに至る海洋に関する総合的で科学的な理解を基盤に、海洋とその生物群集の科学的調査・観測、海洋環境の保全・修復、海洋自然エネルギーや海底鉱物資源の利用、海洋利用に必要な工学技術、に関する教育研究を行い、この分野で国際的に活躍できる高度な専門人材を育成することで、我が国における海洋開発産業の創出に貢献することを教育研究上の目的とする。

・海洋環境科学科

海洋学・海洋環境学教育に海底・地質系を組み込むことで、統合的に海洋を扱うプログラムを構成し、国際スタンダードの教育を実施するとともに、本学の海洋学・海洋環境学教育の最大の特徴である練習船による海洋観測・調査の現地教育を活用し教育研究する

・海洋資源エネルギー学科

海洋・海洋環境についての十分な基礎教育と船上での徹底した現地教育を、基礎的な工学教育及び海洋開発の実践教育と組み合わせることで様々なタイプの海洋開発とイノベーション創出に対応できるユニークな人材育成プログラムを構築するとともに、世界の現場で通用する実践力を学ぶため海外の海洋開発現場でのインターンシップ教育を実施し、国際性を身に付けることを教育研究する

2. 教員養成に対する理念・構想

本学では、大学の理念に基づき、次の能力・素養を有する人材を養成することを目的としている。

- 一 海洋に対する科学的認識を深化させ、自然環境の望ましい活用方策を提示し、実践する能力
- 二 論理的思考能力，適切な判断力，社会に対する責任感をもって行動する能力
- 三 現代社会の大局化した諸課題について理解・認識し，対応できる実践的指導力
- 四 豊かな人間性，幅広い教養，深い専門的知識・技術による課題探求，問題解決能力
- 五 国際交流の基盤となる幅広い視野・能力と文化的素養

教員養成についても、上記の能力・素養を有することを前提とした上で、海洋に関する高度な専門知識・能力を備えた個性豊かな優れた教員を輩出することを理念としている。「水産」「商船」の課程においては、全国でも数少ない課程を有する大学として、次世代教員を養成することにより、我が国の海洋産業を支える人材育成を維持・発展させるという使命を担う。また、「理科」の課程においては、海洋科学に関する分野を得意分野とし、科学への興味・関心を喚起し、将来の科学技術人材の育成につながる教員の養成を行う。